



写 生 会（昭和52年）

学校アルバムより



久しぶりに母校を訪れると、学生時代の様々なことが脳裏をかすめる。正面玄関で警備員さんに挨拶をして学生ホールへと足を運ぶ。そこにはたくさんの情報が張られ、今も昔もあまり変わっていない。そう言えばここで、アルバイト情報を得ては、よく出掛けた行つたものだ。家庭教師以外のアルバイトも、お陰で幾つか経験できた。

その先、体育館へ足を運ぶのだが、途中有る研究室は相変わらず古めかしく昔のままのようである。一歩外に出て、この研究室の向かい側には、昔は学食があり、その横には仮講堂があつた。仮講堂の床は油でぬるぬるしていたため、部活動で使用した新品のシューズは、一日でまつ黒くなってしまった。今は懐かしい思い出になつていてる。

ふと、音信の途絶えている友達のことが思い出され、気になつたので家に帰つてから会員名簿を開いてみた。思えば桐花寮で四年間過ごしたその友は、実家のある札幌へ戻つたはず。学生時代、卒業できるかどうか心配していた友だつたが、会員名簿の中にはしっかりと名前と学校名が刻まれていた。それを見て、思わず感動がこみ上げてきた。「退職までがんばれよ。」と心の中で叫ばずにはいられないかった。

今年四月十四日に夕陽会函館市支部総会があり、役員改選の結果、潮見中に事

久しづりに母校を訪れると、学生時代の様々なことが脳裏をかすめる。正面玄関で警備員さんに挨拶をして学生ホールへと足を運ぶ。そこにはたくさんの情報が張られ、今も昔もあまり変わっていない。そう言えばここで、アルバイト情報を得ては、よく出掛けた行つたものだ。家庭教師以外のアルバイトも、お陰で幾つか経験できた。

その先、体育館へ足を運ぶのだが、途中有る研究室は相変わらず古めかしく昔のままのようである。一歩外に出て、この研究室の向かい側には、昔は学食があり、その横には仮講堂があつた。仮講堂の床は油でぬるぬるしていたため、部活動で使用した新品のシューズは、一日でまつ黒くなってしまった。今は懐かしい思い出になつていてる。

ふと、音信の途絶えている友達のこと

が思い出され、気になつたので家に帰つてから会員名簿を開いてみた。思えば桐花寮で四年間過ごしたその友は、実家のある札幌へ戻つたはず。学生時代、卒業できるかどうか心配していた友だつたが、会員名簿の中にはしっかりと名前と学校名が刻まれていた。それを見て、思わず感動がこみ上げてきた。「退職までがんばれよ。」と心の中で叫ばずにはいられないかった。

今年四月十四日に夕陽会函館市支部総会があり、役員改選の結果、潮見中に事



夕陽会函館市支部 支部長 三島俊博

(昭和四十七年卒)

会員の思いを大切に

務局を置くことが決まった。毎年のことながら、大懇親会の席上、久しぶりに友と旧交を温め、昔話に花を咲かせる幸せな会員の姿を随所に見かけるが、その会員の思いを大切にしてこれから業務を進めていきたい。

また、現役の学生の様子も気になつたので、今年度の就職状況を母校に問い合わせてみた。公立学校教員採用候補者の登録者数は、北海道が小38・中19・高3・特1・養0で、札幌は小12・中1・高0・特1・養0となつていて、計75名が登録されたとのことである。極めて狭き門であつた。

例年行われているⅢA・ⅢBの教育実習（長年続いた二学期早々に行われる三年目対象の教育実習）は、今年で最後となる。来年からは、人間地域科学課程の学生を対象に、新たに教育実習のあり方を検討していくことになる。残された教員養成課程の学生には、是非とも来年度頑張つてほしいと願つてている。

幾星霜を経て、夕陽会は来年九十周年を迎える。来年六月には記念式典が挙行され、引き続き九百人の大懇親会が開催される。久しぶりに会う旧友と懐かしい思い出を語り合い、十分満足していただけるように、函館支部としても全力を挙げ協力していきたいと考えている。この会報もまた、会員の和を深める一助となれば幸甚である。



柏崎 恵子

校長となつて思うこと

私は、教員として三十三年間、生徒の反応を確認しつつ指導に修正を加え、研究授業から学び、教育雑誌からヒントを探し、素晴らしい仲間と共に、様々な活動を創り上げる喜びに浸ってきた。また、学級担任として、子どもたち一人一人と向き合い、笑つたり、怒つたり、時には泣いたりしながら、貴重な人生勉強をさせていただいた。そして、舅と同居する嫁の立場や介護、二人の娘の子育てなど、私自身のささやかな経験を、悩んでいる

少人数の恵まれた環境の中で、互いのよ

この春着任した万年橋小学校は、昨年、開校八十周年を迎えた。三月末に、初任者時代お世話になつた校長先生から手紙をいただき、校名の由来を教えていただきました。それは、開校当時、近くを亀田川が流れしており、その名物的な橋梁の名を冠して命名されたということでした。醤油醸造所があり、船着き場もあつたという当時の様子を思い浮かべ、八十年の歴史の重みを強く感じました。

現在、本校の児童数は百二十一名です。

さしてこの四か月間で、万年橋小学校は地域にとても大切にされている学校だということが分かりました。お世話をしてくれた方々が本校の卒業生であつたり、かつてのPTAであつたりして、学校に対する思い入れもひとしおのものがあります。そのような方々は頼もしい応援団として子どもたちの学校生活を見守つてくださっています。地域の皆様の学校に寄せてくださる期待に応えることができるように、「いっぱいチャレンジ、笑顔にあふれ、やる気まんまん万年の子」の育成を目指して一層努力する所存です。

(昭和五十年卒 函館市立万年橋小学校長)



溝口 幸司

地域の皆様に支えられて

さを認め合うことや思いやりの心を育むことをねらいとして、異年齢での交流活動や隣接している万年橋幼稚園との交流などを実行しています。

さてこの四か月間で、万年橋小学校は地域にとても大切にされている学校だということが分かりました。お世話をしてくれた方々が本校の卒業生であつたり、

かつてのPTAであつたりして、学校に対する思い入れもひとしおのものがあります。そのような方々は頼もしい応援団として子どもたちの学校生活を見守つてくださっています。地域の皆様の学校に寄せてくださる期待に応えることができるように、「いっぱいチャレンジ、笑顔にあふれ、やる気まんまん万年の子」の育成を目指して一層努力する所存です。

(昭和五十年卒 函館市立万年橋小学校長)

(昭和四十八年卒)

函館市立凌雲中学校長)



岡崎 美加

函館の教育のために

保護者との語り合いや、問題の解決に多少なりとも生かすことができたと思つてゐる。人生経験を積めば積むほど深まつていく教員という仕事の懐の深さをしみじみと感じ、お世話になつた多くの方々や、三十四年目を黙つて見守つてくれている家族たちに心から感謝したい。

この三ヶ月間で、改めて「学校を預かる」という立場の重さを実感し、与えられた職務に恥じない人間になろうと自分自身に言い聞かせてきた。全ての教員が個々の特性を存分に發揮し、教職の醍醐味を味わつてほしいと願つてゐる。そのための環境づくり、人づくりに、「実るほど頭を垂れる稻穂かな」という心がけを大切に、力を尽くしたいと考える。

また、この数ヶ月間で、教育が多くの

新たな気持ちで

本校の子どもたちは、毎朝、片道二、七キロメートルの道のりを汗をかきかき通つて来ます。玄関に入ると「教頭先生、おはようございます」と頭を下げ、笑顔で元気よく挨拶をしてくれます。この笑顔と元気な声に、はつとさせられます。それは、この四月に教頭になり、仕事に忙殺され、朝から険しい表情で仕事を始めている自分に気付かせられるからです。人と接する基本的なことを挨拶してくれ

るその真っ只中に自分がいることの幸せを感じるとともに、この子どもの存在こそがかけがえのないものであり、この子どもたちのために精一杯努力していくことを改めて感じさせられます。

今後とも、夕陽会の皆様のご指導ご支援をよろしくお願ひいたします。

(昭和六十一年 函館市立鱒川小学校教頭)



畠中 雅昭

子どもに教えられて

る子どもたちが教えてくれます。自分は何のために学校に来て、仕事をしているのかを心に問うてみます。言うまでもなく、この目の前の子どもたちの健やかな成長のためです。いくつかの授業を持たせていただいています。教師の一言一言を受け止め、自分なりに精一杯

考えて、時には「分からない」と表情を曇らせたり、「うん、分かった!」と笑顔を見せてくれたりします。子どもが成長す

るその真っ只中に自分がいることの幸せを感じるとともに、この子どもの存在こそがかけがえのないものであり、この子どもたちのために精一杯努力していくことを改めて感じさせられます。

今後とも、夕陽会の皆様のご指導ご支援をよろしくお願ひいたします。

(昭和六十三年卒 函館市南北海道教育センター指導主事)

(昭和四十八年卒)

函館市立凌雲中学校長)

私は、函館市立日吉が丘小学校に勤務しています。三年生の学級担任として毎日元気いいっぱいの子どもたちに囲まれ、日々楽しく過ごしています。

期待と不安でいっぱいの中、始まつた教師生活でしたが、多くの先輩方に支えられながら、日々学ばせていただいています。また、学校のみならず夕陽会の先輩方からも温かいエールをいただき、人ととのつながりの大切さを感じました。夕陽会員として誇りを持ち、教師生活を送つていきたいと考えています。

授業作りやクラス内の人間関係作りに悩み、高学年を指導する難しさを痛感しながら、いつも不安を抱えて教室に向かいます。しかし、子どもたちは、そんな私を温かく迎えてくれ、いつも新鮮な驚きと笑いでいっぱいにしてくれます。私は子どもたちのその優しい心を更に磨き上げていきたいと思うようになりました。現在は「思いやりのあるクラス」を目指しに学習面、生活面での指導方法を工夫し反省しながら、日々勉強中です。

(平成十九年卒
函館市立旭岡小学校)

共に学び、成長したい

(平成十九年卒　函館市立日吉が丘小学校)



館下直史

喜びを胸に



藤井
夏江

新会員になって



丹藤詩織



濱出和隆

新たな世界へ

大学で四年間教育について学んできました
が、それは全て頭の中の世界でした
実際に教育の現場に入つてみると様々
な問題があり、不慣れな私にとつては怒濤
の毎日でした。

「想像の世界から現実の世界へ」—教員になりたいという夢を抱きながら大学に入学して四年、ついに教員になることができました。生徒から教員へと立場が逆転し戸惑うこともありましたが、毎日楽しく過ごしています。

す

こ頑張ろう。一ヒミツ合ハが入ります。

卷之三

多々あります。新会員歓迎会や大懇親会

一にかいがく感じ一おひままで 特に呂貝

教師として、これからの長い教員生活

感謝の気持ちを忘れずに勇往邁進していきます。先輩会員の皆様、今後ともご指導、ご助言をよろしくお願い致します。

(平成十九年卒
函館市立湯川中学校)

- 五、広報活動の充実を図る。
- 四、会員の動向を的確にとらえ、組織強化ならびに会計の効率化を図る。
- 三、会員の慶弔に対し、適切に対処する。
- 二、幹事、若手会員を核に、「創造し行動する夕陽会」の浸透に努める。
- 一、本部との連携を深め、会員親睦の充実に努める。

母校開学の精神「土地墾闢・人民養殖」の精神を確かめ、支部会員の資質高揚と親睦の和を深めることを目指した会務の運営に努める。

合わせて夕陽会の充実発展に寄与する。

平成19年度 支部運営方針

一、支部役員 ○役員

役職	氏名	卒業年次	所属
支部長	三島俊博	47年卒	函館市立潮見中学校
副支部長	八木裕	49年卒	函館市立潮見中学校
監査	真崎不二彦	53年卒	函館市立潮見中学校
副幹事長	幸信	47年卒	函館市立潮見中学校
幹事長	岡野伸二	54年卒	函館市立潮見中学校
副幹事長	菊池守晃	53年卒	函館市立潮見中学校
幹事長	中谷満	52年卒	函館市立潮見中学校
副幹事長	杉崎良治	51年卒	函館市立潮見中学校

二、主な業務内容

- 一、支部総会
- 二、受賞祝賀会
- 三、支部会報の発行
- 四、新入会員激励会
- 五、役員会
- 六、本部事業への協力(総会・懇親会・その他)
- 七、会費(本部会費・支部会費)の集約
- 八、特別業務
- 受賞会員、昇任会員への祝電
- 逝去会員へのご香典・弔電

平成18年度 一般会計決算書

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
会費	880,000	859,000	△ 21,000	859名
前納・年会費	20,000	49,000	29,000	年会費会員中49名
緑越金	266,261	266,261	0	
緑入金	100,000	100,000	0	前納会計より
雑収入	20,000	20,000	0	本部より振込手数料
合計	1,286,261	1,294,261	8,000	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
事務費	250,000	171,452	△ 78,548	封筒、事務用品
事業費	400,000	453,531	53,531	会報、広告代
会議費	280,000	246,880	△ 33,120	総会、役員会、歓迎会ほか
慶弔費	270,000	153,890	△ 116,110	祝電、結婚祝金、弔電、供花
振込手数料	26,700	47,870	21,170	各種会費徴収振込手数料
雑費	29,561	23,100	△ 6,461	振込用紙印字手数料
予備費	30,000	3,000	△ 27,000	
合計	1,286,261	1,099,723	△ 186,538	

〈収支決算〉

収入	1,294,261
支出	1,099,723
合計	194,538

→次年度繰越

平成19年度 予算案

1. 収入の部

項目	前年度決算額	本年度予算額	増減(△)	摘要
会費	859,000	850,000	△ 9,000	850名の見込み
前納・年会費	49,000	40,000	△ 9,000	年会費会員中40名の見込み
緑越金	266,261	194,538	△ 71,723	
緑入金	100,000	100,000	0	前納会計より
雑収入	20,000	20,000	0	本部より振込手数料
合計	1,294,261	1,204,538	△ 89,732	

2. 支出の部

項目	前年度決算額	本年度予算額	増減(△)	摘要
事務費	171,452	220,000	48,548	封筒、事務用品
事業費	453,531	400,000	△ 53,531	会報、広告代
会議費	246,880	250,000	3,120	総会、役員会、歓迎会ほか
慶弔費	153,890	250,000	96,110	祝電、結婚祝金、弔電、香典
振込手数料	47,870	30,000	△ 17,870	本部支部会費振込手数料
雑費	23,100	24,538	1,438	振込用紙印字手数料
予備費	3,000	30,000	27,000	
合計	1,099,723	1,204,538	104,815	

3. 前納会計

郵便局定額貯金証書	1,500,000
普通貯金通帳記載定額貯金	463,000
普通預金総合通帳残高	334,487
合計	2,297,487

学校名	相模原市立第一中学校
転入会員	相模原市立第一中学校
卒年	相模原市立第一中学校
学年	相模原市立第一中学校
学年	相模原市立第一中学校

会員数	弥生	柳生	西	青	中	北	八	港	万	千	柏	駒	金	中	千	高	港	北	中	あさひ	さき	川	日吉が丘	堀野田	島岱	盛	橋	星部	幡	年	代	千代ヶ島	高島	柏代	駒中	金千	中高	千萬	高港	北万	中千	あさひ	さき	西川		
14	13	17	12	13	11	15	9	10	7	11	18	5	20	7	11	13	14	8	6	14	13	17	12	13	11	15	9	10	7	11	18	5	20	7	11	13	14	8	6							
藤	山	山	野	齊	一	相	庄	飯	柳	若	大	工	林	小	石	小	池	工	茂	藤	山	山	野	齊	一	相	庄	飯	柳	若	大	工	林	小	石	小	池	工	茂							
田	田	崎	呂	藤	戸	馬	司	澤	田	竹	向	藤	原	林	井	野	田	藤	木	沙	織	肇	修	正	代	勝	匠	英	静	子	一	文	子	学	子	望	惠	穂	子							
由	七	み	敦	み	さ	き	14	13	17	12	13	11	15	9	10	7	11	18	5	20	7	11	13	14	8	6	14	13	17	12	13	11	15	9	10	7	11	18	5	20	7	11	13	14	8	6

湯深的光港大五凌宇賀潮西大白磨木榦え日戸南本東神鍛北中赤龟昭北桔石東旭上高
川堀場成川稜雲見船尻光直法さん新井本通山山神原美央川田和和昭の梗崎岡湯丘
中中中中中中中中小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小
横櫻中山梶大小吉川岩平紺玉中佐工目野大三糸鈴丹小西佐小舛福佐黒工滝淀藤山竹
山井島縣田桐田村本野田木村木藤黒口岸浦畑木治林村藤田田永木島藤澤川井本
友洋健康友秀秀高孝章敏範達由健雅祐光七慎英美由いづみ智夏昇聖
紀純子毅太裕智樹靖樹志智子円吾典和史均聰佳二恵哉紀博瀬司丈枝紀子仁江吾江

13 13 14 6 9 7 10 9 8 13 7 6 9 6 6 7 6 6 8 11 12 17 17 18 21 21 9 17 21 15 14 14 2 11 14 7 13

夕陽会函館市支部規約

平成19年9月4日(6)

第72号

夕陽会函館市支部

第一条 この会は、北海道教育大学夕陽会函館市支部と略称する。)

第二条 この会の事務局は、支部長の勤務先に置く。

第三条 この会は夕陽会会則に基づき、支部会員相互の親睦と発展を図ることと共に、地域の教育・文化の進展に寄与することを目的とする。

第四条 この会は、その目的を達成するため次のことを行う。

一、総会

二、懇親会

三、会員の慶弔に関すること

四、支部会報の発行

五、その他必要と認められるもの

この会は、函館市及びその近郊に在住する次の各号に該当する者をもつて会員とする。

一、北海道函館師範学校卒業生

二、北海道第二師範学校卒業生

三、北海道学芸大学函館分校卒業生

四、北海道教育大学函館分校卒業生

五、北海道教育大学函館校卒業生及び大学院修了生

六、母校に在学した者（講習科、養成所も含む）

第六条 この会の役員は次のように定める。

一、役員

（一）支部長 一名

（二）副支部長 二名

（三）幹事長 一名

（四）副幹事長 若干名

（五）幹事 若干名

二、選出方法
（一）監査委員 三名

（一）定期総会は、年一回支部長が招集し、会務、会計、規約、役員、より選考し、総会の承認を求める。

（二）副支部長、幹事長、副幹事長は支部長が委嘱し、総会の承認を求める。

（三）幹事は、勤務先その他ブロック毎に一名を選出し、支部長が委嘱する。

（四）支部長は、支部を代表し会務を統理する。

（五）副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故ある時はこれを代行する。

（六）幹事長は、支部長の命を受け、会務を処理する。

（七）副幹事長は、幹事長を補佐する。

（八）幹事は、勤務先その他ブロックを代表し、会務を分担する。

（九）監査委員は、支部の会務及び会計を監査する。

（十）任期
（一）支部長、副支部長、監査委員は二年とする。

（二）幹事長、副幹事長、幹事は一年とする。

（三）欠員による補充役員は、前任者の残任期間とする。

（四）再任は妨げない。

（五）この会は、顧問を若干名置くことができる。

（六）顧問は、この会の重要な事項に関し支部長の諮詢に応じる。

（七）顧問は、支部長が委嘱する。

（八）この会の会議は、次のように定める。

（九）第八条 この会の重要な事項に

（十）第九条 この会の支出は、次の通りとする。

（十一）第十一条 会員の受賞、栄進等は祝電

（十二）会員の死亡は香典五〇〇〇円

（十三）会員の誕生日は祝電

（十四）会員の結婚は祝儀五〇〇〇円

（十五）会員の離婚は慰謝料五〇〇〇円

（十六）会員の喪失は慰謝料五〇〇〇円

（十七）会員の就職祝いは祝電

（十八）会員の退職祝いは祝電

（十九）会員の昇進祝いは祝電

（二十）会員の誕生日は祝電

（二十一）会員の結婚式祝電

（二十二）会員の誕生日は祝電

（二十三）会員の結婚式祝電

（二十四）会員の誕生日は祝電

（二十五）会員の結婚式祝電

（二十六）会員の誕生日は祝電

（二十七）会員の結婚式祝電

（二十八）会員の誕生日は祝電

（二十九）会員の結婚式祝電

（三十）会員の誕生日は祝電

（三十一）会員の結婚式祝電

（三十二）会員の誕生日は祝電

（三十三）会員の結婚式祝電

（三十四）会員の誕生日は祝電

（三十五）会員の結婚式祝電

（三十六）会員の誕生日は祝電

（三十七）会員の結婚式祝電

（三十八）会員の誕生日は祝電

（三十九）会員の結婚式祝電

（四十）会員の誕生日は祝電

（四十）会員の結婚式祝電

（四十）会員の誕生日は祝電

（四十）会員の結婚式祝電